

2026年度

申込受付中!!

医療の質 可視化プロジェクト

参加費
無料

- 院内データを活用して、自院の診療・ケアの質を可視化するプロジェクトです。
- 病院の機能・規模等にかかわらず、さらなる医療の質の向上を目指すオールジャパンの取組です。

「質」の努力を

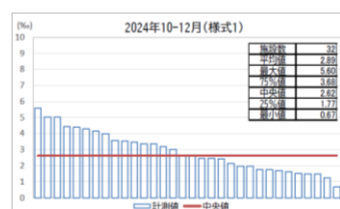
見える形へ

本プロジェクトの流れ



計測・データ提出

DPCデータなどの院内データを使って指標を計測し、提出します。



フィードバック

提出データをグラフ・表で視覚化。経時変化や他施設比較から現状を把握できます。

質改善の契機となるセミナーも開催予定!

赤字:5/8版からの変更箇所

	集計期間	提出期限(予定)
1回目	25年10~12月・26年1~3月	26年7月31日(金)
2回目	26年4~5月*	26年10月30日(金)

*26年度診療報酬改定の影響をふまえ、今年度は改定前の定義・手順で運用するため、集計期間を調整しています。今年度は、26年6~9月のデータ計測・提出は不要です。

25年度は

720病院が参加!

参加病院

募集!!

データ提出スケジュール変更に伴い、申込期限も変更しました

お申込期限: 9月30日(水)

<https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika-project-2026>

【参加対象】

指標を用いた取組に関心のあるすべての病院
(DPC対象病院か否かを問いません)

26年度PJ

今年度プロジェクトで扱う指標(9指標)

- 本指標は、診療報酬制度に準拠した定義・手順で運用するため、DPCデータを使って計測可能です。
- 国が指定する「病院情報の公表」に対応している場合は、同じ手順で計測できます。

3テーマ・9指標

医療安全	①転倒・転落(件数), ②転倒・転落(3b以上), ③肺塞栓の予防(リスクレベル「中」以上)
感染管理	④血培2セット, ⑤広域抗菌薬使用時の細菌培養, ⑥予防的抗菌薬投与
ケア	⑦褥瘡発生(d2以上), ⑧入院早期の栄養アセスメント(65歳以上), ⑨身体的拘束

① 計測手順書などの詳細は6月公表予定です

基本的に昨年度と同じ定義・手順で運用します。

昨年度の計測手順書はこちらからご覧いただけます。

https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project_2025/#fy25qi

よくある質問

Q. すべての指標を計測できなくても、申込は可能ですか？

A. はい。計測可能な指標が一つでもあれば、参加可能です。

Q. DPCデータそのものを提出すればよいですか？

A. いいえ。DPCデータそのものの提出は受け付けていません。院内で集計後、分子・分母の値を記入した計測ワークシート(Excel:申込後に配布)をご提出ください。

Q. DPCデータ以外の病院でも参加できますか？

A. はい。DPCデータ以外のデータ(サーベイランスデータ)を用いた計測手順書もご提供しますので、ぜひご参加ください。

Q. 本プロジェクトは病院機能評価の認定と関連づけられますか？

A. いいえ。質指標に関するデータの収集・分析・活用は、病院機能評価の評価対象ですが、本プロジェクトの参加状況や集計結果は、評点や認定の可否に直接関係しません。



25年度プロジェクトの集計結果を公表中です

① 集計結果報告書

病床規模別の棒グラフ・急性期機能などの病院機能別の箱ひげ図などを掲載

② 層別集計表

病院の属性情報別(地域・開設主体など)に基本統計量を集計



https://jq-qiconf.jcqhc.or.jp/event/kashika_project_2025/#report